

栽培は 違法です!

園芸植物のオオキンケイギクは繁殖力が強く、野生化して生態系に被害を与えることから「外来生物法」によって**特定外来生物**に指定され、法律で栽培・譲渡等が禁止されています。



オオキンケイギク
(花は6月)



オオハンゴンソウ
(花は8月)

オオキンケイギクの見分け方

茎の中～上部にも葉が着くもの(写真)はオオキンケイギクではないと書かれたものがありますが、葉の位置に関わらず、小花の花冠が6mm以上、種子が3mm以上ある野生のものは、すべてオオキンケイギクです。

ハナガサギク
(花は8月)



6mm以上



3mm以上

●夏に花を着けるオオハンゴンソウやハナガサギクも特定外来生物種です。

●違反すると最高で**3年以下の懲役**、**罰金300万円(個人)**、または**1億円(法人)**が科せられる場合があります。

家庭での駆除は、根から引き抜いてゴミ袋に入れ、口をしっかりと閉じて燃えるゴミとして廃棄して下さい。